Media SMS for Salesforce

Copyright ©メディア 4u Inc.

改版履歴

改版	日付	更新内容
1.0.1	2021/01	初版
1.0.2	2021/03	AppExchange ver 1.3 リリース
1.0.3	2021/03	AppExchange ver 1.4 リリース
1.0.4	2021/04	AppExchange ver 1.5 リリース
1.0.5	2021/06	AppExchange ver 1.6 リリース
1.0.6	2022/01	AppExchange ver 1.7 リリース
1.0.7	2022/06	AppExchange ver 1.8 リリース
1.0.8	2022/10	AppExchange ver 1.9 リリース
1.0.9	2022/11	AppExchange ver 1.11 リリース 「Media SMS for Salesforce カスタマイズガイド」改訂版作成。

Copyright ©メディア 4u Inc.

目次

1. 概要 4
1.1. 本製品でできること 4
1.2. 制限事項 4
1.2.1. インストールに関する制限事項 4
1.1.1. 動作環境 5
2. AppExchange パッケージのご利用について 6
2.1. インストール 6
2.2. アップグレード 11
2.3. アンインストール 16
2.3.1. SMS レイアウトの差し戻し 16
2.3.2. リスト SMS 送信ボタンの削除 18
2.3.3. ToDo フローの無効化 20
2.3.4. アンインストールの実行 21

1. 概要

本製品「Media SMS for Salesforce」は国内各キャリア向けの携帯電話に対して SMS を送信することが可能となる Salesforce 公式アプリケーションとなります。

お使いの Salesforce 環境にインストールし、別紙の初期設定をしていただくことで、Salesforce のオブジェクトからの SMS 送信をご利用いただけます。

1.1. 本製品でできること

- リード・取引先責任者の携帯電話番号に対して個別に SMS を送信。
- 複数選択したリード・取引先責任者の携帯電話番号に対して、SMS を一斉に送信。
- 定型文（テンプレート）の作成と、標準の項目を使用した文章への差し込み。

  など

1.2. 制限事項

1.2.1. インストールに関する制限事項

本アプリは「ユーザが複数取引先責任者を ToDo と行動に関連付けられるようにする」機能が有効の場合、インストール頂けません。

ご利用前に［設定］>［機能設定］>［セールス］>［活動設定］で対象項目が有効となっていないことをご確認ください。



1.1.1. 動作環境

本アプリは Lightning 準拠の「セールスコンソール」「サービスコンソール」で動作致します。

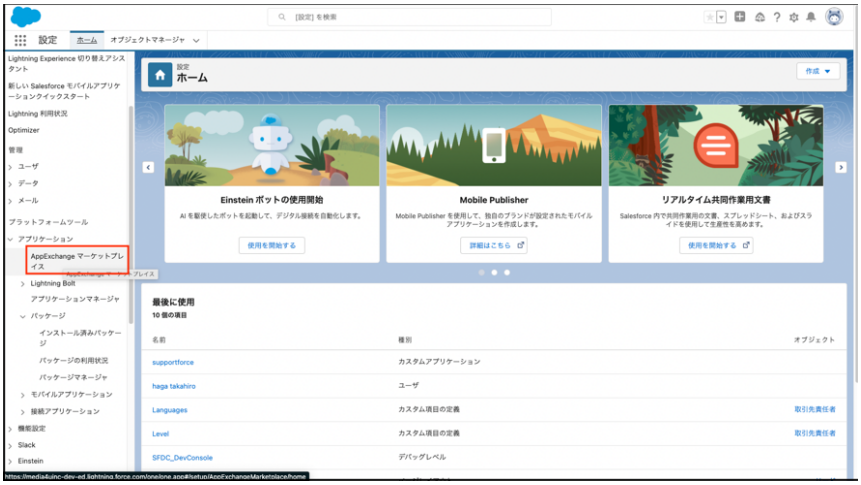
Classic または上記以外のアプリケーションでは動作致しませんのでご了承下さい。

2. AppExchange パッケージのご利用について

AppExchange からのダウンロードとインストール、また、アンインストール手順について以下に記載いたします。

2.1. インストール

Salesforce にシステム管理者などの上位権限でログインし、[設定] > [アプリケーション] > [AppExchange マーケットプレイス]を選択します。



AppExchange マーケットプレイス(APP STORE)にアクセス後、[メディア SMS]などで検索して表示される「メディア SMS for Salesforce」を選択します。



表示されるパッケージ内容を確認し、[今すぐ入手]をクリックします。



※場合によっては再度ログインを促されますので、指示に従って進め[AppExchange Web サイトに移動]をクリックし、下記 Web ページで[今すぐ入手]を実行します。



インストール場所の選択が表示されますので、任意の場所にインストールを実行いたします。

※サンドボックスをご利用以外の場合は[本番組織にインストール]で問題ございません。



インストール内容を確認し、契約条件の同意にチェックをつけて[確認してインストール]を実行します。

インストール時点ではデフォルトでトライアルライセンスとなりますため、期間、登録者の数などに制限がございますが、本番運用開始の際は弊社にご連絡いただけましたら 1～3 営業日程度で本番ライセンスを付与させていただきます。

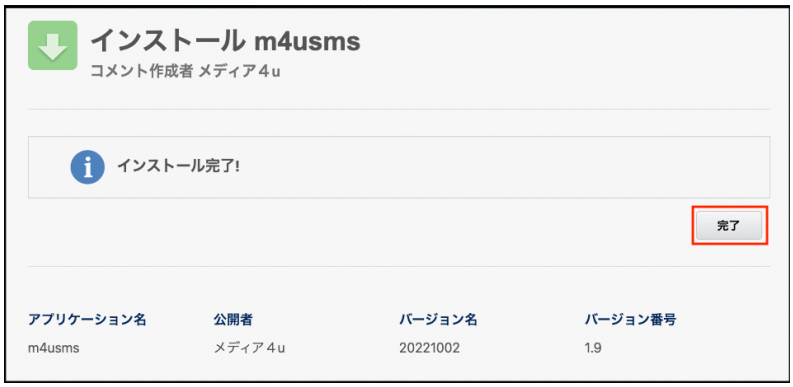


実行後、ログイン画面へとリダイレクトされますので再度ログインを行い、下記画面でインストール対象を選択し、インストールを実行します。

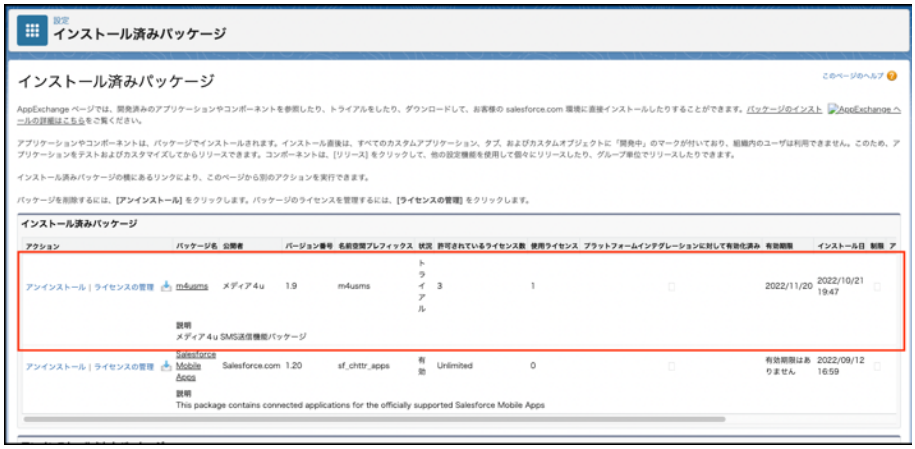
※必要に応じてインストール対象を選択してください。



完了画面が表示されたら[完了]をクリックして進めます。



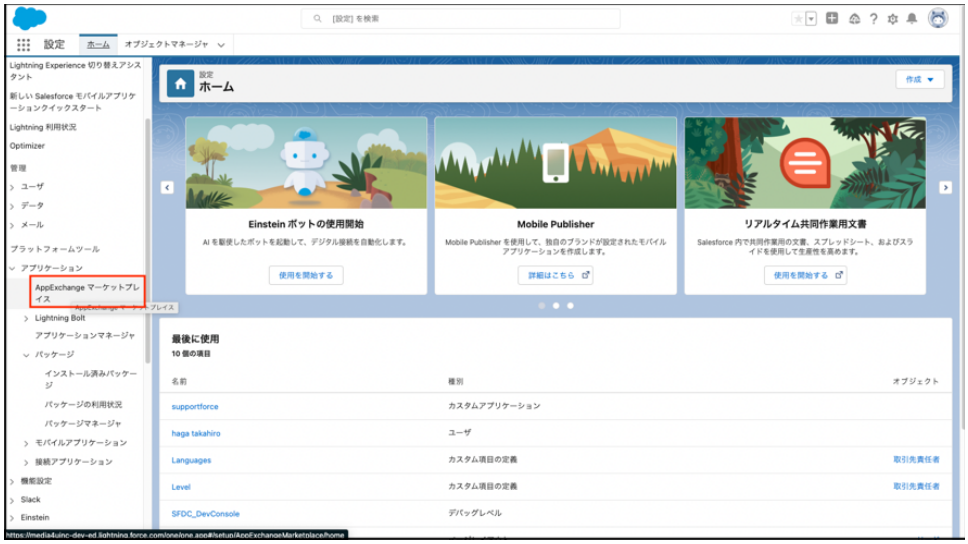
以下の画面に遷移し、[インストール済みパッケージ]として[m4usms]が表示されていることを確認します。



2.2. アップグレード

AppExchange の既存パッケージをアップグレードする場合には以下の手順にて実施してください。

Salesforce にシステム管理者などの上位権限でログインし、[設定] > [アプリケーション] > [AppExchange マーケットプレイス]を選択します。



AppExchange マーケットプレイス(APP STORE)にアクセス後、[メディア SMS]などで検索して表示される「メディア SMS for Salesforce」を選択します。



表示されるパッケージ内容を確認し、[今すぐ入手]をクリックします。



※場合によっては再度ログインを促されますので、指示に従って進め[AppExchange Web サイトに移動]をクリックし、下記 Web ページで[今すぐ入手]を実行します。



インストール場所の選択が表示されますので、任意の場所にインストールを実行いたします。

※サンドボックスをご利用以外の場合は[本番組織にインストール]で問題ございません。



インストール内容を確認し、契約条件の同意にチェックをつけて[確認してインストール]を実行します。

なお、トライアル期間中にアップグレードした場合、試用期間の更新などはないため終了日は初めてインストールした日から計算されます。

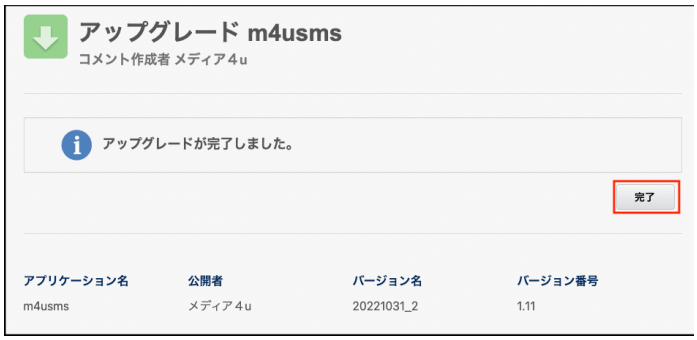


実行後、ログイン画面へとリダイレクトされますので再度ログインを行い、下記画面でインストール対象を選択し、アップグレードを実行します。

※必要に応じてインストール対象を選択してください。



完了画面が表示されたら[完了]をクリックして進めます。



以下の画面に遷移し、[インストール済みパッケージ]として[m4usms]が表示されていることと、バージョンが更新されていることを確認します。



2.3. アンインストール

AppExchange パッケージのアンインストールを行う場合には以下手順にて実施してください。

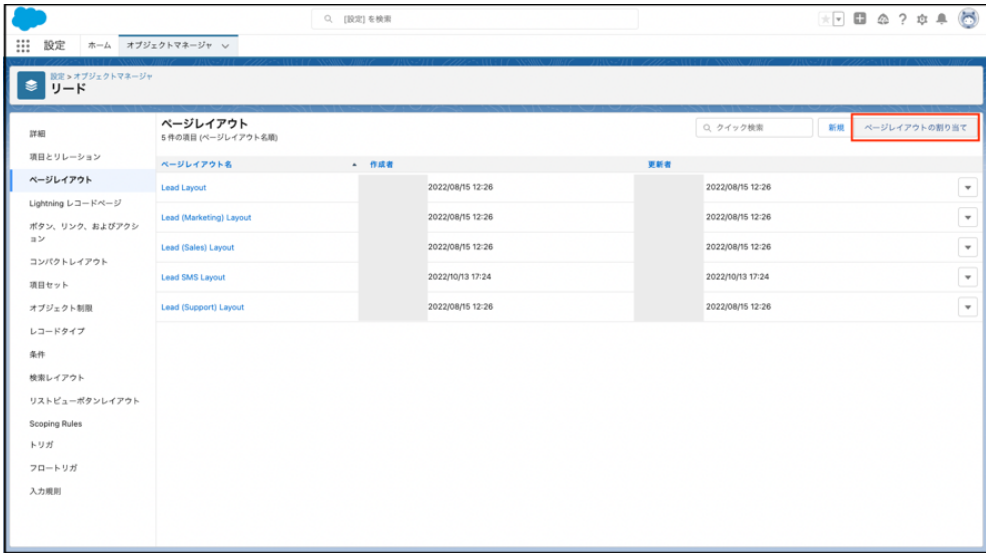
2.3.1. SMS レイアウトの差し戻し

リード(個別送信)、取引先責任者(個別送信)、キャンペーン(一括送信)の各オブジェクトに紐づけている SMS レイアウトを、既存のレイアウトに戻します。

[設定] > [オブジェクト及び項目] > [オブジェクトマネージャー]の一覧へと進み、変更対象のレイアウトを検索して対象のページに遷移します。



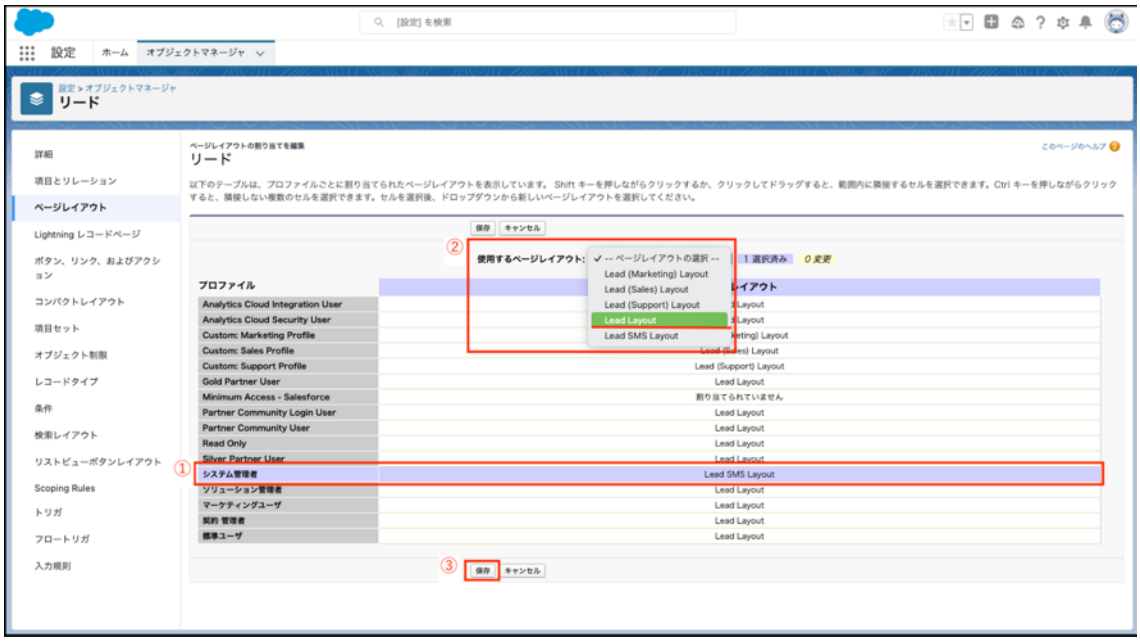
対象オブジェクトの[ページレイアウト] > [ページレイアウトの割り当て]へと進みます。



[割り当ての編集]をクリックします。



画像に記載の順番通りに、解除対象のプロファイルに付与されている SMS レイアウトを選択し、デフォルトのレイアウトに戻し、保存します。



同様の手順で各オブジェクトに紐づけられている SMS レイアウトをすべて解除してください。

2.3.2. リスト SMS 送信ボタンの削除

リード(個別送信)、取引先責任者(個別送信)、キャンペーン(一括送信)の各オブジェクトに紐づけている SMS ボタンを削除します。

[設定] > [オブジェクト及び項目] > [オブジェクトマネージャー]の一覧へと進み、変更対象のレイアウトを検索して対象のページに遷移します。



対象オブジェクトの[リストビューボタンレイアウト] > リストビューの[編集]へと進みます。



[選択したボタン]に表示されている[リスト SMS 送信]ボタンを選択し、◀[削除]をクリックしてボタンを削除し、保存します。



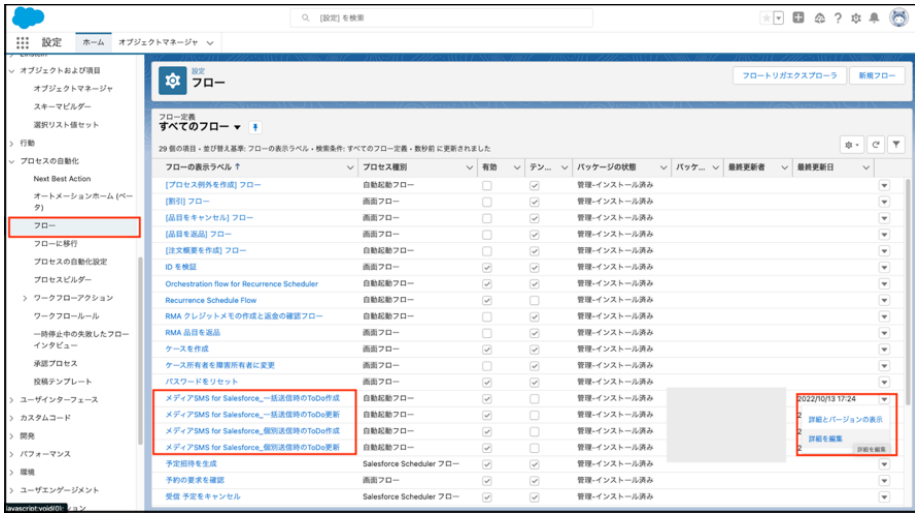
同様の手順で各オブジェクトに紐づけられているリスト SMS 送信ボタンをすべて削除してください。

2.3.3. ToDo フローの無効化

ver1.9 以降をインストール済みの場合は以下手順で ToDo フローの無効化を実施してください。

※ver1.9 以前のバージョンをご利用の場合、本手順はスキップしてください。

[設定] > [プロセスの自動化] > [フロー]と進み、対象のフロー(メディア SMS for Salesforce_～の ToDo 作成)の[詳細とバージョンの表示]をクリックします。



フローの設定画面で[フローのバージョン]の[アクション]で[無効化]を選択して無効化を実施してください。



また、同様に他の 3 つのフローに対してもすべて無効化としてください。

2.3.4. アンインストールの実行

各レイアウト・SMS 送信ボタン・ToDo フロー(ver1.9 以降)の設定解除を行なったのち、[設定] > [アプリケーション] > [パッケージ] > [インストール済みパッケージ] へと進み、[アンインストール]をクリックします。

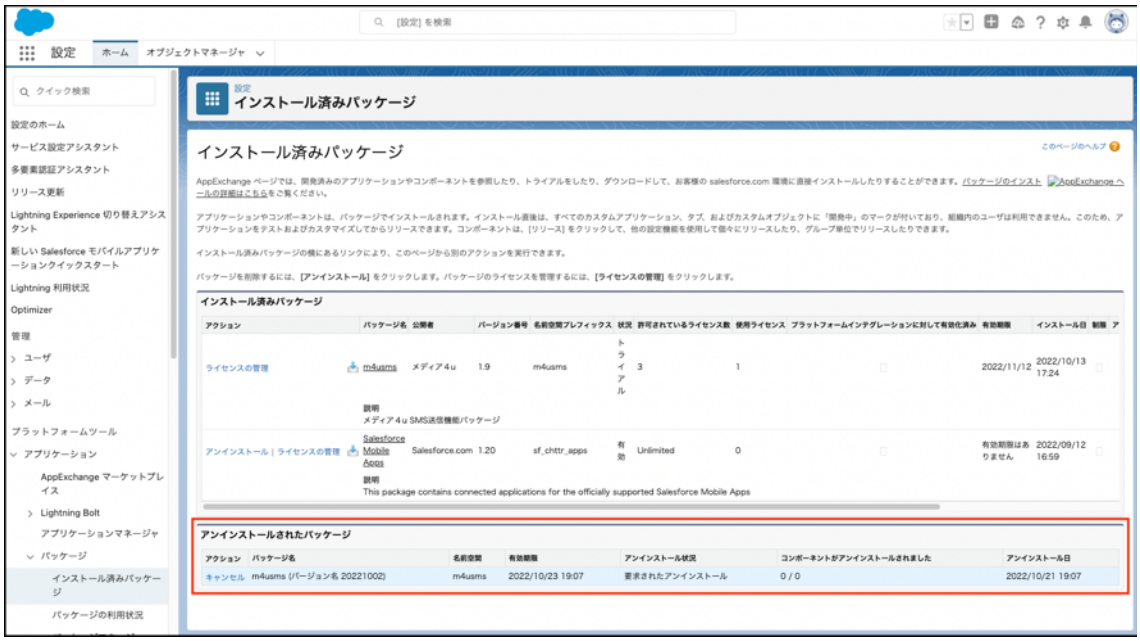


アンインストール時の注意事項をよく確認し、問題がなければアンインストール時のデータ保持について選択して、「はい、このパッケージをアンインストールして～」にチェックを入れてアンインストールを実行します。



正常にアンインストールされた場合、遷移先ページの下部に[アンインストールされたパッケージ]として表示されます。

※実際にはアンインストール中になります。



少し待って画面をリロードすると[アンインストール状況]のステータスが「アンインストール完了」となることを確認してください。

